

新しい仲間を紹介します。NEW FACE



韓国から来た
ジョンソンフンと申します。
どうぞよろしく
お願いいたします。

어서 오세요
(オソオセヨ ようこそ！)



2022年9月 マルナカ株式会社は海外からの新しい仲間を迎えました。
韓国から来てくれた「ジョン君」です。25歳！
日本語を約10年間勉強してきたそうです。
実に流ちょうな日本語。頭脳明晰です。
わたしたち日本人も彼から学ぶことは多いと思います。
マルナカの一員としてあたたかく迎え、力を合わせて参りましょう！
異国の地で生活することは、並大抵なことではありません。
協力できるところは、可能な限り協力しましょう。

2年半ぶりにカンボジアへ渡航して来ました。
約3年前、中国武漢から始まったコロナ感染は一気に世界中へ広まりました。

ちょうどその時、次のビジネスを求めてカンボジアに滞在しておりましたが、日本へ帰国する事も困難になるのではと、逃げる様に帰国しました。

志村けんさんがコロナで亡くなったのは、皆さんの記憶にも新しいのではないのでしょうか？

あれから時が過ぎて、ふと思いました。

「カンボジアはどうなっているのだろうか？」

少しずつ規制が緩和され、私の知人も海外への往来を再開していました。彼らの話だけを聞いても実状は分からない、と渡航を決めました。とは言えたった2年半で大きく変わる事はないだろうと思っていました。

しかし驚くことに、到着するやいなや、まず道端のゴミがなくなっているのに気がきました！（以前はゴミが散乱している場所が多かった。）本当にびっくりしました。心なしかバイクや車の数が増えており、発展途上国の経済成長を肌で感じる事が出来たと思います。

今回の渡航目的については守秘義務等の絡みで、現段階で多くは語れません。しかし今後の「マルナカ」発展に大変有益であると思われる内容です。

実際に自分の目で確かめなければ分からないことが山ほどあると改めて感じました。今後、話せる機会が来ましたら皆さんへご報告致します。



社長のつぶやき



今回の渡航にはもう一つ目的がありました。孤児院やフリースクール（日本流寺子屋）の視察です。友人の勧めもあって行くことにしました。TV等で観ることはありましたが、実際に行くのはもちろん初めて。行ってみると驚かされることばかり。

特に目を引いたのは「日本」からの寄付金です。皆さんは恵まれない子供達へ寄付をした経験はありますか？その寄付金は勿論日本円ですよね？

昨今の「円安」事情により、その寄付金に大きな影響が及んでいるそうです。どういうことだ？と思いますよね。

仮に1000円を寄付したとします。昨年までだと1000円÷110円/ドル＝「約9ドル」の寄付金となりました。現在は約140円/ドルなので「約7ドル」となり、なんと約20%も目減りしてしまうのです。一般のワーカー（労働者）の給料が月に200ドルです。とても大きな問題であることが分かります。私たちの知らないところにも、円安の影響が出ているということを少しだけ頭の片隅に置いてみませんか？

暑さ寒さも彼岸までとよく言いますが、同時に日が沈むのが早くなる事を感じる季節でもあります。他地域では台風災害なども発生しています。

自分の現場は大丈夫ですか？

安全第一、健康第一で今月も宜しくお願い致します。

わたしの宝物 旅の思い出 紹介します



間木平 誠さんの宝物 [昭和50年製の扇風機]

今も現役で自分の部屋で
使い続けて47年。日本の技術は素晴らしい！
古くさく捨てようと思った時期もありましたが、
なぜか今は愛おしく思っています。
扇風機と私と、どちらが長くもつやら！？(笑)

梅津史実さんの [バリ島] 旅の思い出

ツアーガイドのサンディーさんと
仲良しになった息子。
物怖じしない子どものパワーに
驚きました。



佐々木慎弥さんの [大阪] 旅の思い出

大阪道頓堀にはグリコサインの看板や
動くカニの立体看板など
いろいろな見どころがありました。
コロナが収まれば、また行きたいです。